

## 平成30年度学校評価最終報告書(2月)

平成30年度の学校評価最終報告をいたします。保護者の皆様にはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を教育活動に活かし、さらに、開かれた学校づくりを進めていきたいと思っております。今後も様々な面でご支援・ご協力をお願いいたします。

## 1【学校教育目標】

- (1) 自ら考え、進んで学習する生徒(自主)
- (2) 思いやりのある、心豊かな生徒(友愛)
- (3) 明るく健康で、粘り強い生徒(鍛錬)

## 2【目指す生徒の姿 ～挨拶、歌声、清掃を大事にできる生徒に～】

- (1) 自らはじめるさわやか『挨拶』
- (2) 自らの声と心で造りあげる『合唱』
- (3) 自らを成長させる『無言清(静)掃』

## 3【学校経営方針】

- (1) 授業の基本的な姿勢を身につけさせ、基礎学力の向上を図る。
- (2) 中学生にふさわしい、けじめのある健やかな生活を築く。
  - ① 「時を守る」(けじめ)を全校で通年徹底して行う。
  - ② 当たり前の「生活の基本」を徹底し継続する。
  - ③ 全校の重点活動:「無言清(静)掃」の指導に全力を入れる。
- (3) 生徒会活動を充実させ、自分たちの生活は自分たちで解決・充実していく実践を行わせる。
  - ① 生徒の思いを引き出し、互いの思いを伝え合う「毎日の学級活動」を充実させる。
  - ② 生徒会独自の取り組みを促し、全職員で支援していく。

## 4 評価と課題 (A:とてもそう思う B:そう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない) ※数字(%)

	評価項目	対象者	アンケート項目	A	B	C	D
教科 学 習	① 生徒が「分かった」「力がついた」と実感できる授業の創造	保護者	お子様の授業態度や家庭学習の取り組み方、提出物の提出状況に関心がある。	47	48	4	1
		生徒	授業に意欲的に取り組み、内容が理解ができています。	36	55	8	1
	② 家庭学習の充実	保護者	家庭学習を計画的に時間を決めて取り組んでいる。	12	46	32	10
		生徒	宿題や課題などの提出期限を守ると共に、学習内容が理解できるように家庭学習に取り組んでいる。	40	40	18	2
指導	<p>【成果と課題】 以下、( )内は、今年度中間アンケートの数値</p> <p>① 保護者 A B : 95% (96%) 生徒 A B : 91% (91%)</p> <p>② 保護者 A B : 58% (53%) 生徒 A B : 80% (76%)</p> <p>①については、生徒・保護者ともに、前期に比べあまり変化が認められませんでした。</p> <p>②については、前期の結果に比べ、保護者・生徒ともにAの回答が増加しました。このことから、宿題や課題等の取り組みは、本人の自覚、保護者の捉えとともに、向上が見られました。一方で、保護者のD評価が6ポイント増加していることや、生徒の自己評価「C+D」が20%いることから、家庭学習の意義について改めて指導していく必要を感じます。</p>						
教育 課 程	③ 授業時数	保護者	学校の時間割や活動内容は、生徒にとって無理のないものになっている。	20	68	11	1
	④ キャリア教育の充実	保護者	学校は、将来の目標が持てる進路相談・体験学習を行っている。	19	66	12	3
		生徒	進学や就職など将来のことについて、考えている。	35	41	21	3
	⑤ 道徳教育の充実	保護者	生徒は、学校や地域ではっきり大きな声であいさつをしている。	19	55	21	5
		生徒	学校や地域ではっきり大きな声であいさつをしている。	47	42	10	1
			悲しい思いをしている仲間を大切にしようとする気持ちがある。	63	35	1	1

生活・生徒指導	⑤ 道徳教育の充実	生徒	お互いの良さを認め、仲間への温かい言葉や行動をとろうとしている。	57	40	2	1
	⑥ カウンセリングマインドを基盤とした生徒指導	保護者	学校は、生徒のことを考え生活・生徒指導など、親身になって相談を受けて、いじめの早期発見や防止に努めている。	14	68	15	3
		生徒	心配ごとや分からないことなど、先生に相談している。	25	42	24	9
	⑦ 重点目標に関する生活指導	保護者	「時を守る」を意識して、規則正しい生活をしている。	19	48	30	3
		生徒	自ら気づきを持って無言清掃に真剣に取り組んでいる	51	40	9	0
			自分に任された学級や生徒会の活動に責任を持って取り組んでいる。	71	26	2	1
			学級・学年・全校の合唱で歌声を響かせている。	40	47	12	1
	⑧ 充実した学校	保護者	お子さんは、学校へ行くのが楽しみである。	33	55	8	4
		生徒	学校へ行くのが楽しい。	44	39	13	4
	<p>④ 保護者 A B : 85% (81%) 生徒 A B : 76% (73%)  保護者、生徒ともに A B 評価が増加しました。後期、3年生は「進路実現に向け」、2年生は「高校調べ」、1年生は「進路適性調査」等を実施し、自分が目指す道や自己の適性について考える機会をとりました。特に、3年生と保護者には、進路学習資料「道ひらく」を発行し、その進路実現への意識を高めるとともに、諸手続が確実に行われるようにしました。</p> <p>⑤ 「悲しい思いをしている仲間を大切に・・・」 生徒 A : 63% (52%)  「お互いの良さを認め、仲間への温かい・・・」 生徒 A : 57% (47%)  上記、質問に対し、生徒の A 評価は、それぞれ 11、10ポイント増加しました。11月に実施した公開授業にあわせ、各学年において人権同和教育の推進を進めたことや、道徳をはじめ、すべての学校教育において意識して取り組んだ成果が出始めたと感じています。一方、「はつきり大きな声で挨拶ができる生徒」については、今後も課題として取り組んで参ります。</p> <p>⑥ カウンセリング・生徒指導・相談 保護者 A B : 82% (74%) 生徒 A B : 67% (68%)  毎日提出している「紡ぐ」や定期的に行っている「Q-U 検査」「各種アンケート」「教育相談」を通して、生徒の不安や悩みの状況をできる限り把握し、個別の相談をしながら対応しております。いじめに繋がるようなトラブルの早期発見と対処を心がけ、悲しい思いをする生徒がいないように努めていきますので、引き続き保護者の皆様との連携をお願いします。</p> <p>⑦ 「自ら気づきを持って無言清掃に真剣に・・・」 生徒生徒 A B : 91% (83%)  「自分に任された学級や生徒会の活動に・・・」 生徒生徒 A B : 97% (93%)  特に、A 評価を見ますと、気づきを持って無言清掃は、43%が51%に8ポイント上昇し、任された活動に責任では、52%が71%に19ポイント上昇しました。これらは、今年度の重点活動の成果の表れと捉え、次年度へ引き継ぎたいと思います。一方で、評価が下がっている「歌声」については、取り組み方を含め、次年度への課題と考えています。</p> <p>⑧ 保護者 A B : 88% (87%) 生徒 A B : 83% (78%)  引き続き多くの生徒が、登校・下校時刻、授業の開始、終了時刻を意識した生活をし、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができています。</p>						
学校運営	⑨ 開かれた学校	保護者	参観日・講演会やPTA活動は、参加しやすく有意義な内容である。	16	61	20	3
		生徒	コスモス大学の活動に、積極的に取り組んでいる。	73	23	3	1
	⑩ 地域での親子作業、お年寄りとのふれあい集会の充実	保護者	お子様は、地区清掃や地域のボランティア活動に進んで取り組んでいる。	17	54	22	7
生徒		地区清掃や地域のボランティア活動に進んで取り組んでいる。	40	40	14	6	
<p>年間4回実施しました授業参観及び昨秋の秋桜祭においては、大勢の保護者の皆様にご参観いただきました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>次年度も引き続き、保護者の皆様、地域の皆様と共に、より良い学校づくりを行っていきたいと思いますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>							